

# 千葉県企業経営動向調査 (2013年10～12月期)

## 概 要

1. 県内企業の業況判断BSI（全産業、以下同じ）は、3期連続で改善し、水準は2期連続で「好転」超となった。
  - ・ 前回は+4.9は、11年10～12月期（+5.0）以来の大幅改善となった。
  - ・ 製造業、非製造業ともに、大企業、中小企業とも改善した。  
—水準は、製造業では3期連続、非製造業も2期連続で「好転」超となった。
  - ・ 先行き（14年1～3月期）BSIは悪化するが、水準は「好転」超の見込み。
2. 売上BSIは3期連続で改善し、水準は7期ぶりに「増加」超となった。先行きBSIは小幅悪化するが、水準は「増加」超となる見込み。
3. 収益BSIは3期連続で改善し、水準は32期ぶりに「好転」超となった。先行きBSIは引き続き改善する見込み。
4. 販売価格BSIは5期連続で上昇し、水準は21期ぶりに「上昇」超となった。先行きBSIは低下するが、水準は「上昇」超となる見込み。
5. 仕入価格BSIは上昇し、水準は16期連続で「上昇」超となった。先行きBSIは「上昇」超幅がやや縮小する見込み。
6. 13年度設備投資計画額（全産業）は、12年度実績額を+9.4%上回った。製造業は同+10.8%、非製造業は同+8.8%とともに上回った。
  - ・ 期初計画比（全産業）では+13.5%の上方修正となった。製造業（+0.8%）、非製造業（+19.3%）とも上方修正となった。
7. 雇用BSIは3期連続で改善し、水準は3期連続で「不足」超となった。先行きBSIは「不足」超幅が拡大する見込み。

千葉県経済センター

(公益財団法人ひまわりベンチャー育成基金)

# 1. 業況判断実績・見通しBSI（グラフ1）

13年10～12月期の県内企業の業況判断BSI（全産業）は、6.6（前回<13年7～9月期>比+4.9改善）と3期連続で改善し、水準は2期連続で「好転」超となった。

—前回比+4.9は、11年10～12月期（+5.0）以来の大幅改善となった。

—前回調査時（13年7～9月期）の13年10～12月期見通しは2.2であったが、今回調査の実績は6.6と前回見通しに比べ+4.4上振れした。

製造業は4.0（同+2.9改善）、非製造業も9.3（同+7.0改善）とともに改善した。

—水準は、製造業では3期連続、非製造業も2期連続で「好転」超となった。

—製造業では、大企業、中小企業とも改善した。業種別には、プラスチック、電気機械、輸送用機械などは悪化した。鉄鋼・非鉄金属、石油・化学、食料品などは改善した。

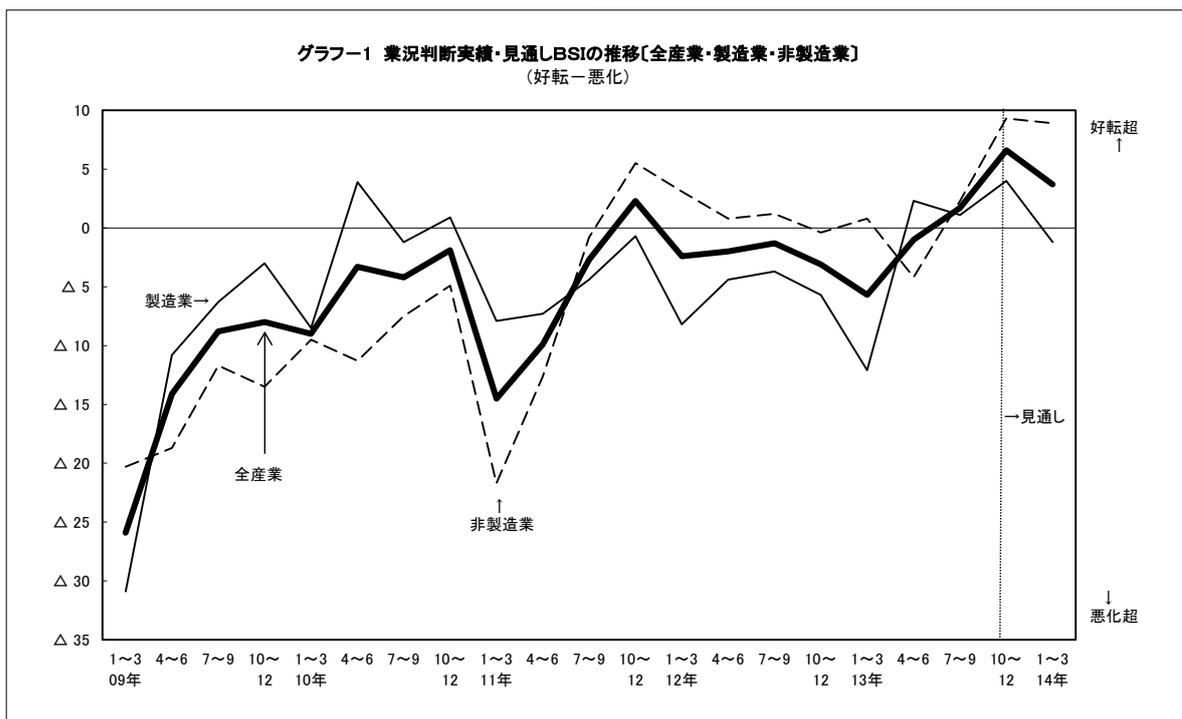
—非製造業でも、大企業、中小企業とも改善した。業種別には、運輸・倉庫、建設は悪化した。卸売、小売、ホテル・旅館、サービスは改善した。

先行き（14年1～3月期）の業況判断BSI（全産業）は悪化するが、水準は「好転」超となる見込み。

	実 績					見 通 し	
	13年					14年	
	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	前回比	1～3月	実績比
全産業	△ 5.7	△ 1.0	1.7	6.6	4.9	3.7	△ 2.9
製造業	△ 12.1	△ 2.3	1.1	4.0	2.9	△ 1.2	△ 5.2
大企業	△ 1.4	△ 10.3	1.3	5.0	3.7	0.0	△ 5.0
中小企業	△ 16.2	△ 0.5	1.0	3.7	2.7	△ 1.6	△ 5.3
非製造業	0.8	△ 4.2	2.3	9.3	7.0	8.9	△ 0.4
大企業	2.8	△ 4.7	3.7	10.4	6.7	11.0	0.6
中小企業	△ 1.8	△ 3.4	0.8	8.3	7.5	6.7	△ 1.6

	実 績					見 通 し	
	13年					14年	
	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	前回比	1～3月	実績比
食 料 品	△ 10.4	7.4	△ 7.4	4.4	11.8	△ 4.6	△ 9.0
石油・化学	△ 10.0	7.2	△ 5.6	6.7	12.3	△ 6.7	△ 13.4
プラスチック	△ 20.0	△ 7.2	10.0	△ 10.0	△ 20.0	△ 20.0	△ 10.0
窯業・土石	△ 25.0	△ 16.7	△ 10.0	△ 11.1	△ 1.1	10.0	21.1
鉄鋼・非鉄金属	△ 18.8	11.1	△ 5.0	16.7	21.7	11.1	△ 5.6
金 属 製 品	△ 15.0	2.3	12.5	9.6	△ 2.9	4.8	△ 4.8
一般・精密機械	3.6	△ 11.6	10.8	11.6	0.8	0.0	△ 11.6
電 気 機 械	△ 30.0	0.0	0.0	△ 8.3	△ 8.3	0.0	8.3
輸送用機械	△ 13.7	3.6	11.6	5.0	△ 6.6	△ 5.0	△ 10.0
その他製造	△ 7.7	13.7	△ 3.9	△ 3.6	0.3	△ 7.7	△ 4.1
建 設	5.0	△ 2.8	13.7	12.5	△ 1.2	20.0	7.5
運 輸 ・ 倉 庫	△ 11.1	8.4	18.8	15.0	△ 3.8	0.0	△ 15.0
卸 売	△ 8.4	3.7	△ 6.3	11.4	17.7	13.7	2.3
小 売	1.7	0.0	△ 1.8	10.9	12.7	18.8	7.9
ホテル・旅館	0.0	△ 16.7	16.7	20.0	3.3	0.0	△ 20.0
サ ー ビ ス	6.8	△ 11.9	△ 2.6	0.0	2.6	△ 3.0	△ 3.0

※前回調査時における13年10～12月期（全産業）の見通し：2.2  
よって今回の調査では、前回見通しに比べ+4.4の上振れとなった。



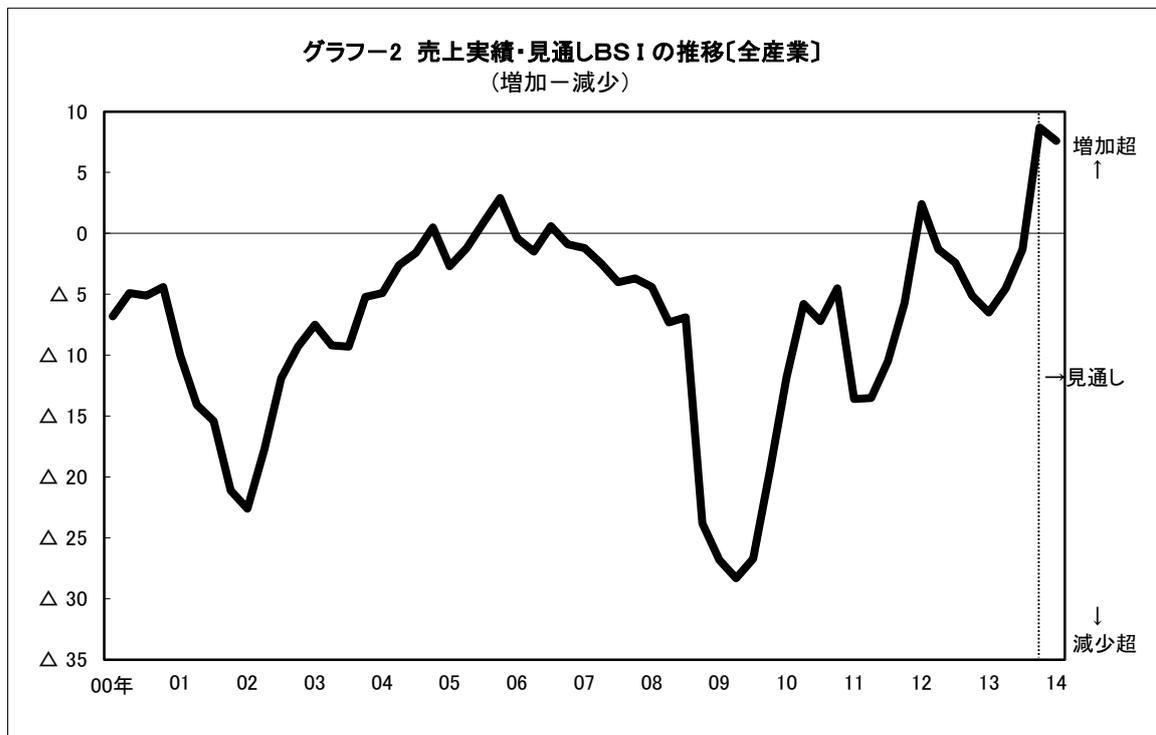
## 2. 売上実績・見通しBSI（グラフ2）

売上BSI（全産業）は8.7（前回は+10.0改善）と3期連続で改善し、水準は7期ぶりに「増加」超となった。製造業は7.8（同+10.7改善）、非製造業も9.7（同+9.3改善）とともに改善した。業種別には、製造業では、電気機械を除くすべての業種で改善した。非製造業では、運輸・倉庫、ホテル・旅館は悪化したが、建設、卸売、小売、サービスは改善した。

先行きの売上BSI（全産業）は小幅悪化するが、水準は「増加」超となる見込み。

	実績					見通し	
	13年					14年	
	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	前回は	1～3月	実績比
全産業	△ 6.5	△ 4.5	△ 1.3	8.7	10.0	7.6	△ 1.1
製造業	△ 13.5	△ 4.6	△ 2.9	7.8	10.7	5.2	△ 2.6
大企業	△ 2.8	△ 1.5	△ 5.0	7.8	2.8	9.4	△ 1.6
中小企業	△ 17.8	△ 6.8	△ 6.1	7.8	13.9	3.7	△ 4.1
非製造業	0.4	△ 4.5	0.4	9.7	9.3	10.2	0.5
大企業	0.7	△ 2.0	3.6	15.6	12.0	13.8	△ 1.8
中小企業	0.0	△ 7.7	△ 3.1	4.1	7.2	6.7	2.6

	実績					見通し	
	13年					14年	
	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	前回は	1～3月	実績比
食料品	△ 10.7	0.0	△ 3.7	6.5	10.2	13.1	6.6
石油・化学	△ 6.7	△ 10.0	△ 2.8	3.4	6.2	0.0	△ 3.4
プラスチック	△ 30.0	△ 14.3	10.0	10.0	0.0	△ 10.0	△ 20.0
窯業・土石	6.3	0.0	0.0	10.0	10.0	15.0	5.0
鉄鋼・非鉄金属	△ 11.1	16.7	△ 5.0	22.2	27.2	11.1	△ 11.1
金属製品	△ 22.5	△ 11.4	△ 4.2	7.2	11.4	11.9	4.7
一般・精密機械	△ 3.6	△ 19.2	△ 10.8	11.6	22.4	3.9	△ 7.7
電気機械	△ 30.0	0.0	8.3	△ 8.3	△ 16.6	0.0	8.3
輸送用機械	△ 30.0	△ 11.6	9.1	12.5	3.4	△ 12.5	△ 25.0
その他製造	△ 12.5	12.5	△ 10.8	3.6	14.4	0.0	△ 3.6
建設	12.5	0.0	8.4	22.5	14.1	23.7	1.2
運輸・倉庫	△ 11.1	8.4	0.0	△ 10.0	△ 10.0	△ 5.0	5.0
卸売	△ 6.3	△ 5.6	△ 4.2	9.1	13.3	21.5	12.4
小売	△ 6.7	△ 14.5	0.0	13.1	13.1	18.8	5.7
ホテル・旅館	5.6	△ 11.1	16.7	10.0	△ 6.7	10.0	0.0
サービス	5.4	1.2	△ 5.1	5.9	11.0	△ 5.9	△ 11.8



### 3. 生産・操業度・受注・在庫BSI

#### (1) 生産実績・見通しBSI (グラフ—3・4)

生産BSI（製造業）は7.4（前环比+9.0改善）と3期連続で改善し、水準は11期ぶりに「増加」超となった。規模別には、大企業は4.7（同+2.1改善）、中小企業も8.4（同+11.9改善）とともに改善した。業種別には、輸送用機械を除くすべての業種で改善した。

先行きの生産BSI（製造業）は悪化するが、水準は「増加」超となる見込み。

	実績					見通し	
	13年					14年	
	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	前环比	1～3月	実績比
製造業	△ 12.0	△ 7.5	△ 1.6	7.4	9.0	4.7	△ 2.7
大企業	△ 6.1	△ 3.0	△ 2.6	4.7	2.1	3.2	△ 1.5
中小企業	△ 14.2	△ 11.4	△ 3.5	8.4	11.9	5.2	△ 3.2

	実績					見通し	
	13年					14年	
	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	前环比	1～3月	実績比
食料品	△ 5.4	△ 3.9	△ 4.0	4.4	8.4	13.1	8.7
石油・化学	3.3	△ 3.6	2.8	3.6	0.8	4.2	0.6
プラスチック	△ 37.5	△ 16.7	12.5	25.0	12.5	12.5	△ 12.5
窯業・土石	△ 6.3	△ 11.1	△ 11.1	0.0	11.1	5.6	5.6
鉄鋼・非鉄金属	△ 18.8	14.3	0.0	18.8	18.8	6.3	△ 12.5
金属製品	△ 22.5	△ 15.9	△ 8.7	7.2	15.9	9.6	2.4
一般・精密機械	△ 7.7	△ 16.7	0.0	12.5	12.5	4.2	△ 8.3
電気機械	△ 20.0	△ 12.5	8.3	8.3	0.0	△ 16.7	△ 25.0
輸送用機械	△ 30.0	△ 16.7	13.7	12.5	△ 1.2	△ 8.4	△ 20.9
その他製造	△ 5.0	16.7	△ 9.1	0.0	9.1	0.0	0.0

#### (2) 操業度実績・見通しBSI (グラフ—3)

操業度BSI（製造業）は5.0（前环比+8.2改善）と3期連続で改善し、水準は11期ぶりに「上昇」超となった。規模別には、大企業は1.6（同+4.2改善）、中小企業も6.3（同+9.8改善）とともに改善した。業種別には、電気機械、輸送用機械を除くすべての業種で改善した。

先行きの操業度BSI（製造業）は小幅悪化するが、水準は「上昇」超となる見込み。

	実績					見通し	
	13年					14年	
	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	前环比	1～3月	実績比
製造業	△ 11.1	△ 8.3	△ 3.2	5.0	8.2	4.3	△ 0.7
大企業	△ 3.1	3.1	△ 2.6	1.6	4.2	1.6	0.0
中小企業	△ 14.1	△ 12.7	△ 3.5	6.3	9.8	5.2	△ 1.1

	実績					見通し	
	13年					14年	
	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	前环比	1～3月	実績比
食料品	△ 5.4	△ 1.9	△ 6.0	0.0	6.0	6.5	6.5
石油・化学	0.0	△ 3.6	△ 2.8	0.0	2.8	3.9	3.9
プラスチック	△ 37.5	△ 25.0	0.0	25.0	25.0	12.5	△ 12.5
窯業・土石	0.0	△ 22.3	△ 5.6	△ 5.6	0.0	0.0	5.6
鉄鋼・非鉄金属	△ 25.0	7.2	0.0	25.0	25.0	18.8	△ 6.2
金属製品	△ 22.5	△ 11.4	△ 8.7	2.4	11.1	4.8	2.4
一般・精密機械	△ 3.9	△ 8.3	△ 7.7	16.7	24.4	8.4	△ 8.3
電気機械	△ 20.0	△ 12.5	8.3	△ 8.4	△ 16.7	△ 16.7	△ 8.3
輸送用機械	△ 20.0	△ 16.7	9.1	8.4	△ 0.7	△ 4.2	△ 12.6
その他製造	△ 4.6	0.0	0.0	4.6	4.6	5.0	0.4

### (3) 受注実績・見通しBSI (グラフ—3・4)

受注BSI (製造業、建設業) は10.3 (前环比+9.0改善) と3期連続で改善し、水準は2期連続で「増加」超となった。規模別には、大企業は11.7 (同+7.7改善)、中小企業も8.0 (同+9.7改善) とともに改善した。業種別には、輸送用機械を除くすべての業種で改善した。

先行きの受注BSI (製造業、建設業) は悪化するが、水準は「増加」超となる見込み。

	実績					見通し	
	13年					14年	
	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	前环比	1～3月	実績比
製造業+建設業	△ 11.9	△ 5.8	1.3	10.3	9.0	6.7	△ 3.6
製造業	△ 15.2	△ 5.8	0.0	8.9	8.9	4.7	△ 4.2
大企業	△ 6.1	1.6	4.0	11.7	7.7	6.7	△ 5.0
中小企業	△ 18.6	△ 8.5	△ 1.7	8.0	9.7	4.0	△ 4.0

(注) 非製造業は建設のみのため、特に記載せず

	実績					見通し	
	13年					14年	
	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	前环比	1～3月	実績比
食料品	△ 9.7	2.0	△ 4.2	2.3	6.5	9.1	6.8
石油・化学	△ 6.7	△ 3.4	0.0	7.2	7.2	3.9	△ 3.3
プラスチック	△ 25.0	△ 10.0	12.5	25.0	12.5	12.5	△ 12.5
窯業・土石	0.0	△ 5.6	△ 5.0	5.6	10.6	5.6	0.0
鉄鋼・非鉄金属	△ 31.3	14.3	0.0	25.0	25.0	18.8	△ 6.2
金属製品	△ 19.5	△ 16.7	△ 2.3	12.5	14.8	10.0	△ 2.5
一般・精密機械	△ 14.3	△ 23.1	0.0	11.6	11.6	△ 3.9	△ 15.5
電気機械	△ 30.0	△ 12.5	8.3	10.0	1.7	△ 10.0	△ 20.0
輸送用機械	△ 30.0	△ 11.6	20.8	12.5	△ 8.3	△ 8.4	△ 20.9
その他製造	△ 9.1	16.7	△ 13.7	△ 4.6	9.1	4.6	9.2
建設	7.5	△ 5.9	8.7	18.4	9.7	19.4	1.0

### (4) 在庫実績・見通しBSI (グラフ—3)

在庫BSI (全産業) は0.3 (前环比△1.3改善) と3期ぶりに改善したが、水準は11期連続で「過大」超となった。製造業は△1.3 (同△2.9改善) と3期ぶりに改善し、水準は3期ぶりに「不足」超となった。非製造業は2.3 (同+0.8悪化) と2期ぶりに悪化し、水準は9期連続で「過大」超となった。業種別には、輸送用機械、小売、電気機械などは「過大」超、窯業・土石、プラスチック、建設などは「不足」超、食料品、運輸・倉庫、サービスは「適正」であった。

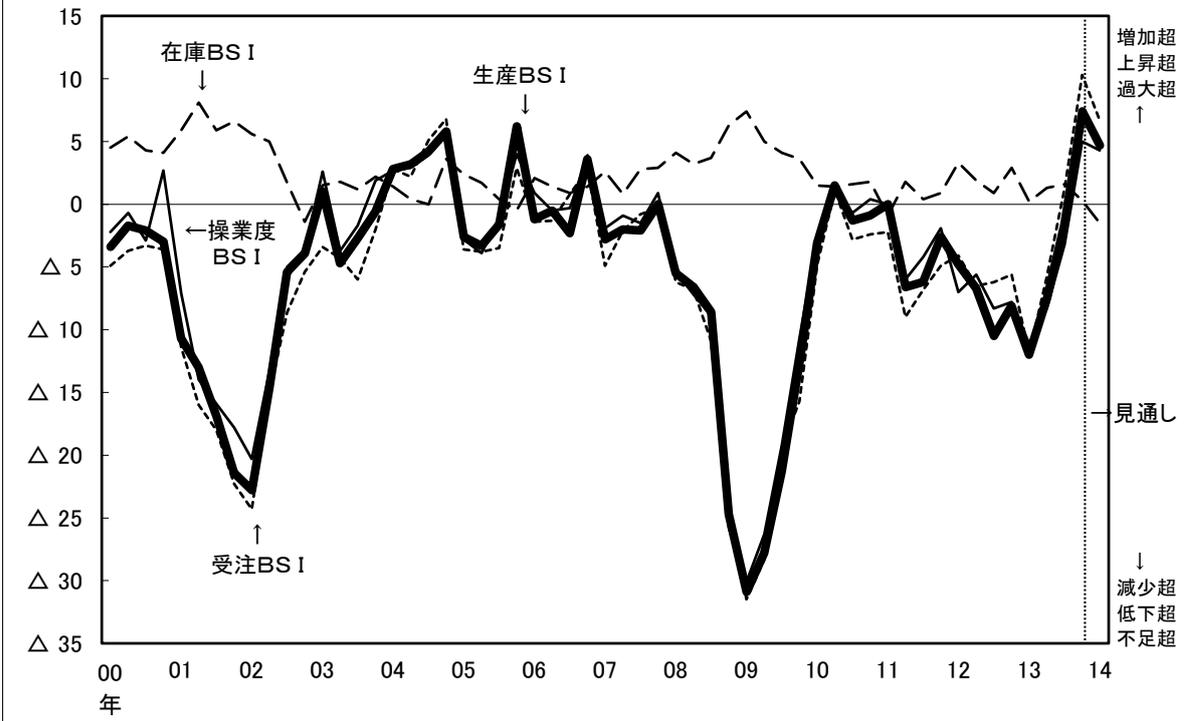
先行きの在庫BSI (全産業) は改善する見込み。

	実績					見通し	
	13年					14年	
	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	前环比	1～3月	実績比
全産業	0.2	1.3	1.6	0.3	△ 1.3	△ 1.5	△ 1.8
製造業	△ 0.4	0.4	1.6	△ 1.3	△ 2.9	△ 2.2	△ 0.9
大企業	1.5	2.9	6.4	4.8	△ 1.6	1.7	△ 3.1
中小企業	△ 1.2	△ 0.6	△ 0.6	△ 3.4	△ 2.8	△ 3.5	△ 0.1
非製造業	1.1	2.4	1.5	2.3	0.8	△ 0.6	△ 2.9
大企業	0.9	1.7	4.7	1.1	△ 3.6	△ 1.0	△ 2.1
中小企業	1.3	3.5	△ 2.3	3.8	6.1	0.0	△ 3.8

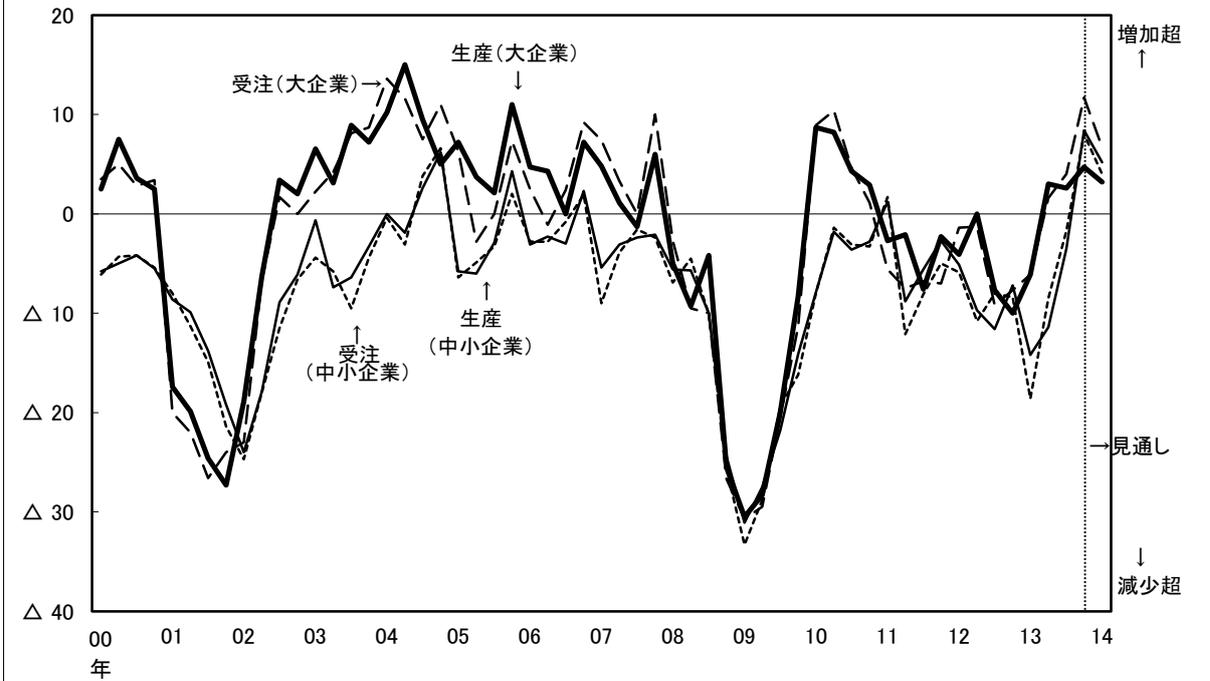
(注) BSI が大きいと在庫過大であることを表す

	実績					見通し	
	13年					14年	
	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	前环比	1～3月	実績比
食料品	△ 6.9	0.0	7.7	0.0	△ 7.7	△ 4.4	△ 4.4
石油・化学	7.7	△ 3.6	0.0	△ 3.6	△ 3.6	△ 3.9	△ 0.3
プラスチック	0.0	0.0	0.0	△ 10.0	△ 10.0	△ 10.0	0.0
窯業・土石	△ 6.3	△ 11.1	△ 5.0	△ 12.5	△ 7.5	△ 12.5	0.0
鉄鋼・非鉄金属	0.0	5.6	5.6	5.6	0.0	0.0	△ 5.6
金属製品	5.3	2.5	0.0	△ 5.3	△ 5.3	△ 2.6	2.7
一般・精密機械	0.0	3.9	3.6	4.2	0.6	4.2	0.0
電気機械	10.0	△ 12.5	0.0	8.4	8.4	8.4	0.0
輸送用機械	△ 5.6	4.2	0.0	10.0	10.0	5.0	△ 5.0
その他製造	0.0	4.2	△ 3.6	△ 7.2	△ 3.6	△ 3.9	3.3
建設	△ 12.5	△ 10.0	△ 7.2	△ 9.1	△ 1.9	△ 9.1	0.0
運輸・倉庫	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
卸売	4.4	2.1	0.0	2.4	2.4	0.0	△ 2.4
小売	5.2	4.9	5.8	8.7	2.9	0.0	△ 8.7
ホテル・旅館	0.0	6.3	6.3	5.6	△ 0.7	5.6	0.0
サービス	0.0	3.7	2.1	0.0	△ 2.1	0.0	0.0

グラフ-3 生産[製造業]・操業度[製造業]・受注[製造業及び建設業]・在庫[全産業]BSIの推移  
 (増加-減少) (上昇-低下) (増加-減少) (過大-不足)



グラフ-4 規模別生産・受注BSIの推移(生産:製造業、受注:製造業及び建設業)  
 (増加-減少)



#### 4. 収益実績・見通しBSI（グラフー5）

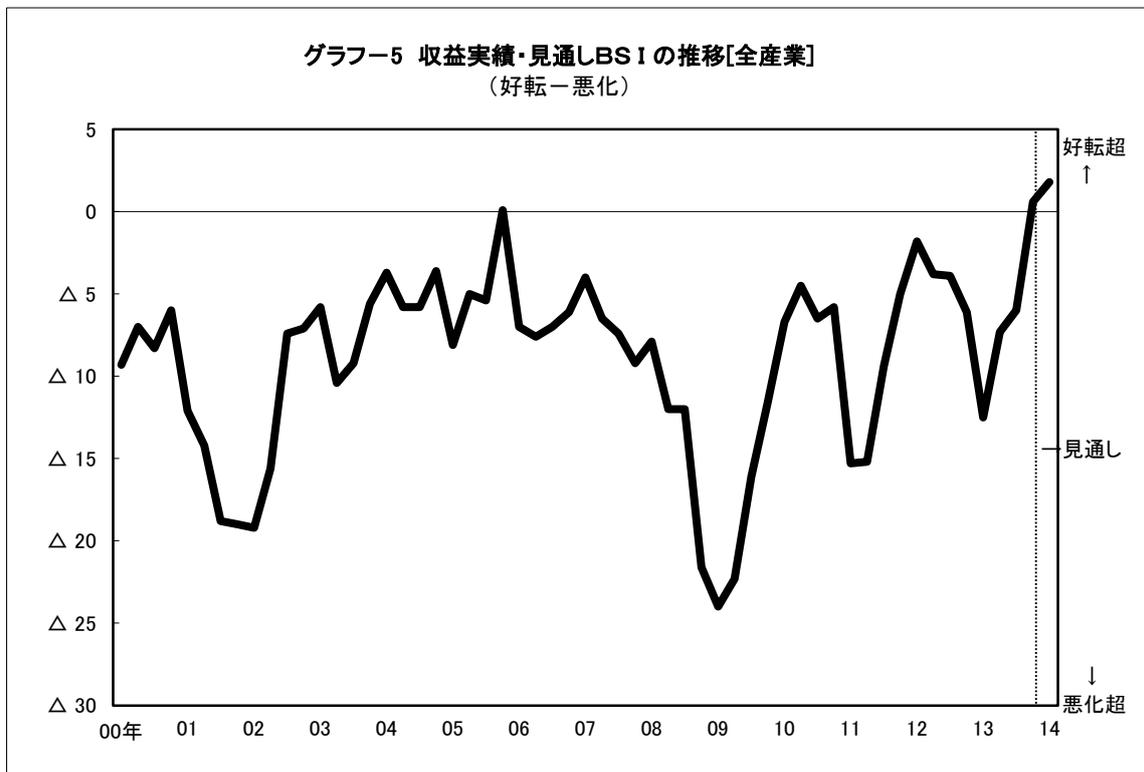
収益BSI（全産業）は0.6（前回比+6.6改善）と3期連続で改善し、水準は32期ぶりに「好転」超となった。製造業は1.2（同+10.8改善）、非製造業も0.0（同+2.3改善）とともに改善した。業種別には、製造業では、プラスチックを除くすべての業種で改善した。非製造業では、サービス、ホテル・旅館、運輸・倉庫は悪化した。卸売、小売、建設は改善した。

先行きの収益BSI（全産業）は引き続き改善する見込み。

	実績					見通し	
	13年					14年	
	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	前回比	1～3月	実績比
全産業	△ 12.5	△ 7.3	△ 6.0	0.6	6.6	1.8	1.2
製造業	△ 17.2	△ 10.0	△ 9.6	1.2	10.8	△ 0.8	△ 2.0
大企業	△ 7.0	0.0	△ 3.9	△ 3.1	0.8	△ 3.3	△ 0.2
中小企業	△ 21.2	△ 13.6	△ 11.9	2.6	14.5	0.0	△ 2.6
非製造業	△ 7.8	△ 4.6	△ 2.3	0.0	2.3	4.5	4.5
大企業	△ 8.4	△ 0.7	0.8	5.3	4.5	8.8	3.5
中小企業	△ 7.1	△ 9.5	△ 5.6	△ 5.2	0.4	0.0	5.2

	実績					見通し	
	13年					14年	
	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	前回比	1～3月	実績比
食料品	△ 15.6	△ 11.1	△ 13.0	△ 2.2	10.8	2.3	4.5
石油・化学	△ 6.7	△ 13.4	△ 8.8	0.0	8.8	0.0	0.0
プラスチック	△ 30.0	0.0	0.0	△ 10.0	△ 10.0	△ 20.0	△ 10.0
窯業・土石	△ 25.0	△ 22.3	△ 15.0	△ 5.0	10.0	0.0	5.0
鉄鋼・非鉄金属	△ 22.3	11.1	△ 5.6	11.1	16.7	5.6	△ 5.5
金属製品	△ 17.5	△ 18.2	△ 13.1	4.8	17.9	4.8	0.0
一般・精密機械	△ 7.2	△ 15.4	△ 10.8	7.7	18.5	0.0	△ 7.7
電気機械	△ 40.0	0.0	△ 8.4	0.0	8.4	0.0	0.0
輸送用機械	△ 25.0	△ 3.9	4.6	8.4	3.8	△ 16.7	△ 25.1
その他製造	△ 15.4	△ 4.6	△ 10.8	△ 7.2	3.6	0.0	7.2
建設	2.5	△ 2.6	6.3	7.9	1.6	8.8	0.9
運輸・倉庫	0.0	0.0	5.6	5.0	△ 0.6	0.0	△ 5.0
卸売	△ 12.5	△ 11.6	△ 16.0	0.0	16.0	7.2	7.2
小売	△ 6.7	△ 6.5	△ 5.4	6.8	12.2	13.1	6.3
ホテル・旅館	△ 22.2	△ 11.1	11.1	5.0	△ 6.1	5.6	0.6
サービス	△ 9.5	1.3	△ 2.6	△ 12.1	△ 9.5	△ 4.7	7.4



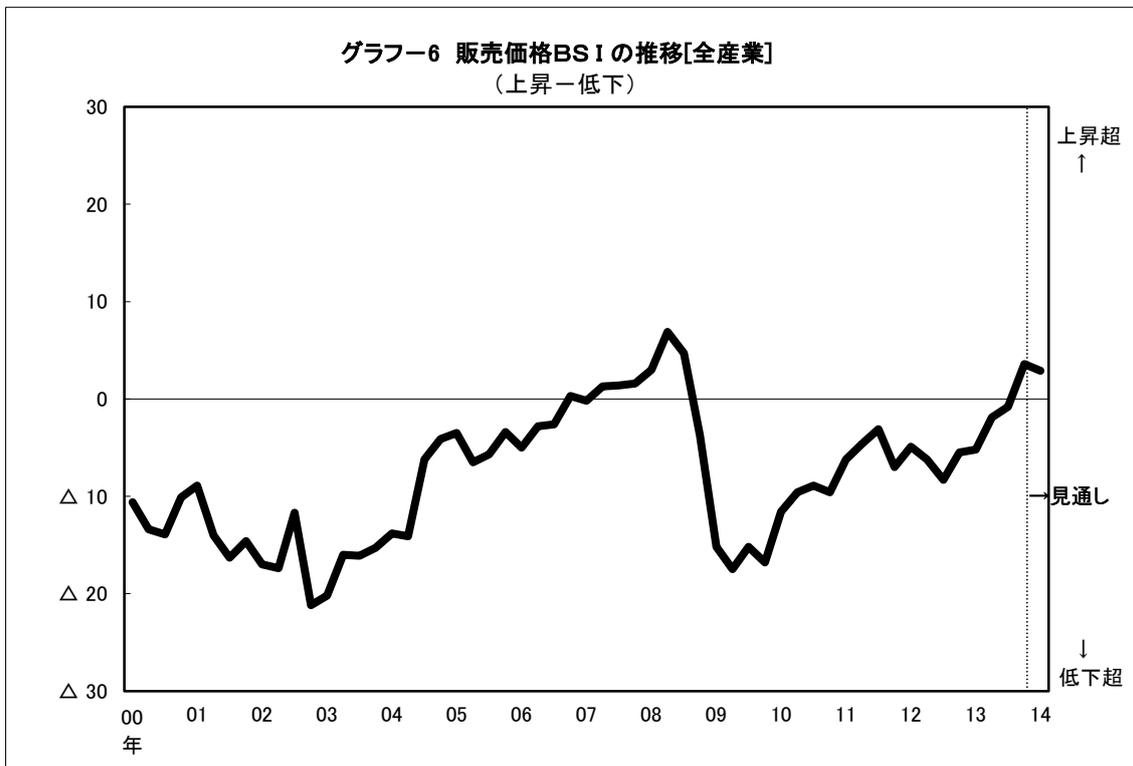
## 5. 販売価格実績・見通しBSI（グラフー6）

販売価格BSI（全産業）は3.6（前环比+4.4上昇）と5期連続で上昇し、水準は21期ぶりに「上昇」超となった。製造業は1.2（同+1.9上昇）、非製造業も6.4（同+7.4上昇）とともに上昇した。業種別には、電気機械、ホテル・旅館などは低下したが、卸売、小売、プラスチックなどは上昇した。

先行きの販売価格BSI（全産業）は低下するが、水準は「上昇」超となる見込み。

	実績				前环比	見通し	
	13年					14年	
	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	実績比	
全産業	△ 5.2	△ 1.9	△ 0.8	3.6	4.4	2.9	△ 0.7
製造業	△ 5.1	△ 2.7	△ 0.7	1.2	1.9	0.8	△ 0.4
大企業	△ 4.3	1.5	0.0	3.1	3.1	3.1	0.0
中小企業	△ 5.4	△ 4.2	△ 1.0	0.6	1.6	0.0	△ 0.6
非製造業	△ 5.2	△ 0.9	△ 1.0	6.4	7.4	5.5	△ 0.9
大企業	△ 4.3	3.2	0.0	5.7	5.7	4.8	△ 0.9
中小企業	△ 6.4	△ 6.1	△ 2.1	7.3	9.4	6.4	△ 0.9

	実績				前环比	見通し	
	13年					14年	
	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	実績比	
食料品	△ 1.7	2.0	2.0	4.4	2.4	4.4	0.0
石油・化学	0.0	3.4	2.8	3.4	0.6	△ 3.6	△ 7.0
プラスチック	0.0	0.0	0.0	10.0	10.0	10.0	0.0
窯業・土石	△ 12.5	△ 11.1	11.1	11.1	0.0	11.1	0.0
鉄鋼・非鉄金属	0.0	5.6	5.6	11.1	5.5	5.6	△ 5.5
金属製品	△ 15.0	△ 9.1	△ 6.3	△ 5.0	1.3	△ 4.8	0.2
一般・精密機械	△ 7.2	△ 11.6	△ 10.7	△ 4.6	6.1	△ 4.6	0.0
電気機械	△ 20.0	△ 12.5	△ 8.4	△ 16.7	△ 8.3	△ 8.4	8.3
輸送用機械	0.0	△ 3.6	△ 3.9	0.0	3.9	0.0	0.0
その他製造	0.0	4.2	3.6	0.0	△ 3.6	3.9	3.9
建設	△ 6.7	△ 3.6	0.0	3.0	3.0	0.0	△ 3.0
運輸・倉庫	0.0	0.0	0.0	8.4	8.4	8.4	0.0
卸売	△ 2.2	0.0	0.0	14.3	14.3	17.5	3.2
小売	△ 10.4	△ 3.3	△ 3.6	8.7	12.3	8.7	0.0
ホテル・旅館	7.2	5.6	16.7	10.0	△ 6.7	0.0	△ 10.0
サービス	△ 5.6	0.0	△ 5.2	△ 2.1	3.1	△ 2.1	0.0



## 6. 仕入価格実績・見通しBSI

仕入価格BSI（全産業）は18.8（前回比+1.6上昇）と上昇し、水準は16期連続で「上昇」超となった。製造業は17.4（同△0.8低下）と低下したが、非製造業は20.6（同+4.5上昇）と上昇した。業種別には、食料品、電気機械、一般・精密機械などは低下したが、運輸・倉庫、小売、鉄鋼・非鉄金属などは上昇した。

先行きの仕入価格BSI（全産業）は「上昇」超幅がやや縮小する見込み。

	実績					見通し	
	13年					14年	
	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	前回比	1～3月	実績比
全産業	12.1	17.2	17.2	18.8	1.6	18.2	△ 0.6
製造業	14.5	20.1	18.2	17.4	△ 0.8	14.4	△ 3.0
大企業	11.5	17.7	15.0	14.1	△ 0.9	11.0	△ 3.1
中小企業	15.6	21.0	19.4	18.4	△ 1.0	15.6	△ 2.8
非製造業	9.4	13.9	16.1	20.6	4.5	22.8	2.2
大企業	7.6	10.3	13.8	13.5	△ 0.3	19.3	5.8
中小企業	11.5	18.4	18.6	28.0	9.4	26.6	△ 1.4

（注）仕入価格BSI = 上昇-低下

	実績					見通し	
	13年					14年	
	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	前回比	1～3月	実績比
食料品	24.2	35.2	34.6	26.1	△ 8.5	19.6	△ 6.5
石油・化学	13.4	16.7	16.7	16.7	0.0	3.6	△ 13.1
プラスチック	12.5	14.3	10.0	20.0	10.0	40.0	20.0
窯業・土石	18.8	22.3	22.2	27.8	5.6	27.8	0.0
鉄鋼・非鉄金属	5.6	22.2	16.7	27.8	11.1	5.6	△ 22.2
金属製品	10.0	13.7	6.3	11.9	5.6	14.3	2.4
一般・精密機械	7.2	7.7	25.0	19.3	△ 5.7	11.6	△ 7.7
電気機械	0.0	△ 12.5	0.0	△ 8.4	△ 8.4	△ 8.4	0.0
輸送用機械	4.6	14.3	11.6	12.5	0.9	16.7	4.2
その他製造	26.9	33.4	17.9	10.8	△ 7.1	15.4	4.6
建設	21.9	26.7	30.6	35.3	4.7	41.2	5.9
運輸・倉庫	10.0	0.0	0.0	25.0	25.0	25.0	0.0
卸売	8.7	13.5	20.5	19.1	△ 1.4	20.0	0.9
小売	1.8	6.7	1.9	15.2	13.3	17.4	2.2
ホテル・旅館	21.5	27.8	33.4	30.0	△ 3.4	35.0	5.0
サービス	7.4	12.1	13.8	12.0	△ 1.8	12.0	0.0

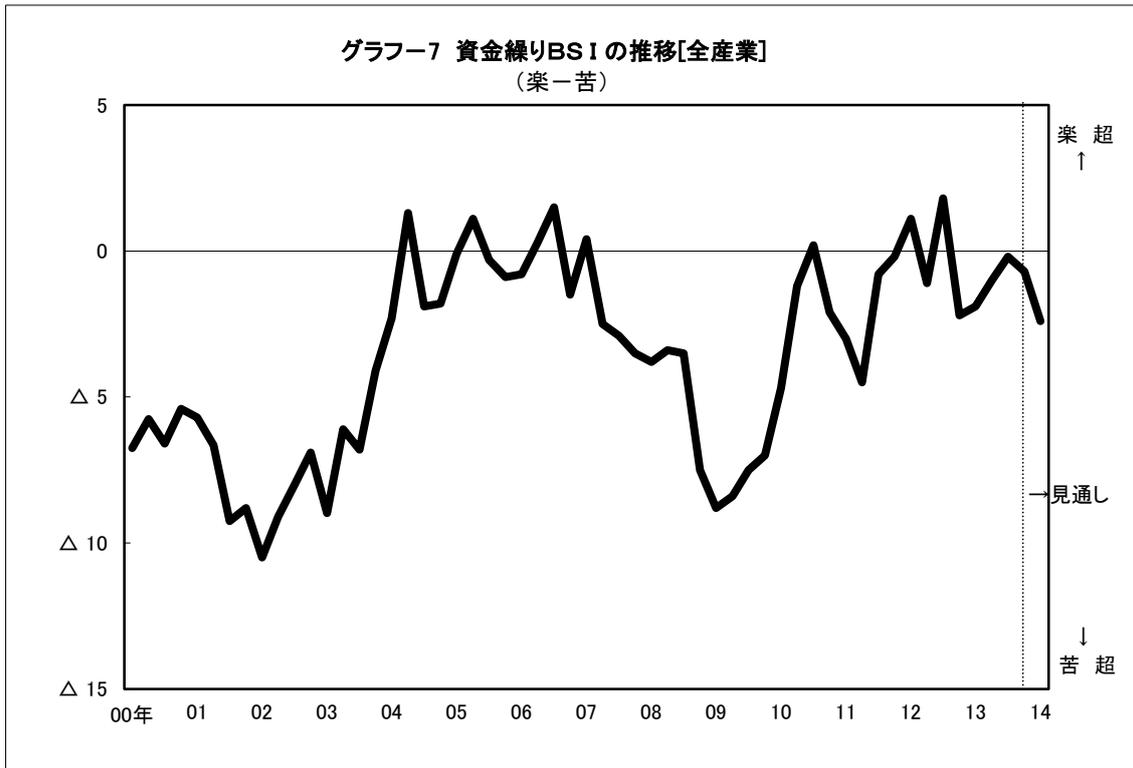
## 7. 資金繰り実績・見通しBSI（グラフー7）

資金繰りBSI（全産業）は△0.7（前回比△0.5悪化）と4期ぶりに悪化し、水準は5期連続で「苦しい」超となった。製造業は0.0（同+2.2改善）と改善したが、非製造業は△1.4（同△3.5悪化）と悪化した。業種別には、電気機械、鉄鋼・非鉄金属、一般・精密機械などは改善したが、プラスチック、小売、運輸・倉庫などは悪化した。

先行きの資金繰りBSI（全産業）は悪化する見込み。

	実績					見通し	
	13年					14年	
	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	前回比	1～3月	実績比
全産業	△ 1.9	△ 1.0	△ 0.2	△ 0.7	△ 0.5	△ 2.4	△ 1.7
製造業	△ 2.4	△ 3.1	△ 2.2	0.0	2.2	△ 3.2	△ 3.2
大企業	2.8	1.5	2.6	4.7	2.1	△ 3.1	△ 7.8
中小企業	△ 4.5	△ 4.7	△ 4.2	△ 1.6	2.6	△ 3.3	△ 1.7
非製造業	△ 1.3	1.2	2.1	△ 1.4	△ 3.5	△ 1.4	0.0
大企業	△ 0.8	0.0	3.2	0.0	△ 3.2	0.9	0.9
中小企業	△ 2.0	2.8	0.9	△ 2.8	△ 3.7	△ 3.8	△ 1.0

	実績					見通し	
	13年					14年	
	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	前回比	1～3月	実績比
食料品	0.0	3.7	0.0	0.0	0.0	△ 2.2	△ 2.2
石油・化学	△ 3.4	△ 6.7	△ 2.8	0.0	2.8	△ 7.2	△ 7.2
プラスチック	△ 10.0	△ 14.3	0.0	△ 10.0	△ 10.0	△ 20.0	△ 10.0
窯業・土石	△ 6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	△ 15.0	△ 15.0
鉄鋼・非鉄金属	0.0	11.1	0.0	16.7	16.7	5.6	△ 11.1
金属製品	△ 10.6	△ 12.5	△ 6.5	△ 5.0	1.5	△ 2.5	2.5
一般・精密機械	0.0	△ 11.6	△ 10.7	△ 7.7	3.0	3.9	11.6
電気機械	10.0	0.0	△ 20.0	8.4	28.4	0.0	△ 8.4
輸送用機械	△ 5.0	0.0	5.0	4.6	△ 0.4	△ 9.1	△ 13.7
その他製造	4.2	0.0	7.2	0.0	△ 7.2	3.9	3.9
建設	△ 5.9	0.0	2.4	3.0	0.6	△ 6.3	△ 9.3
運輸・倉庫	0.0	0.0	0.0	△ 7.2	△ 7.2	△ 7.2	0.0
卸売	△ 4.4	6.0	2.3	2.4	0.1	0.0	△ 2.4
小売	0.0	△ 1.7	3.7	△ 4.4	△ 8.1	△ 2.2	2.2
ホテル・旅館	5.6	△ 11.1	0.0	△ 5.0	△ 5.0	△ 5.0	0.0
サービス	0.0	4.0	1.4	△ 1.6	△ 3.0	3.3	4.9



## 8. 設備投資動向 (2013年度計画額)

13年度設備投資計画額（全産業ベース、14年1月調査、全回答先248社）は、12年度実績額を+9.4%上回った。製造業は同+10.8%、非製造業は同+8.8%とともに上回った。

期初計画比（全産業）では+13.5%の上方修正となった。製造業（+0.8%）、非製造業（+19.3%）とも上方修正となった。

### 設備投資動向(2013年度計画額)

	12年度 実績額	13年度期初計画額		13年度12月末時点修正計画額		
			12年度比		12年度比	期初計画比
<b>全産業</b>	<b>792.3</b>	<b>763.8</b>	<b>△ 3.6</b>	<b>866.6</b>	<b>9.4</b>	<b>13.5</b>
<b>製造業</b>	<b>219.0</b>	<b>240.6</b>	<b>9.9</b>	<b>242.6</b>	<b>10.8</b>	<b>0.8</b>
<b>大企業</b>	<b>193.6</b>	<b>212.1</b>	<b>9.6</b>	<b>210.6</b>	<b>8.8</b>	<b>△ 0.7</b>
<b>中小企業</b>	<b>25.3</b>	<b>28.5</b>	<b>12.6</b>	<b>32.1</b>	<b>26.9</b>	<b>12.6</b>
<b>非製造業</b>	<b>573.3</b>	<b>523.2</b>	<b>△ 8.7</b>	<b>624.0</b>	<b>8.8</b>	<b>19.3</b>

## 9. 雇用BSI

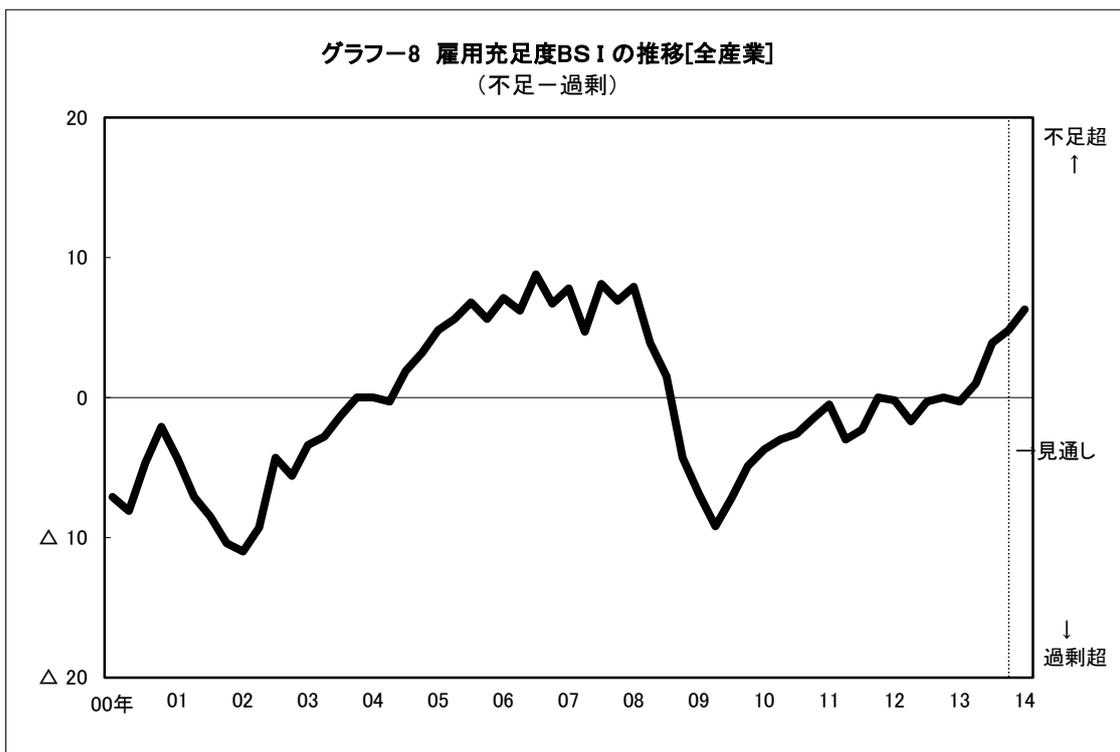
### (1) 雇用実績・見通しBSI (グラフー8)

雇用BSI (全産業) は4.8 (前回は+0.9改善) と3期連続で改善し、水準は3期連続で「不足」超となった。製造業は0.0 (同+2.6改善) と改善し、適正となった。非製造業も10.8 (同+0.3改善) と改善し、9期連続で「不足」超となった。製造業では、プラスチック、一般・精密機械、窯業・土石などは「過剰」超となったが、鉄鋼・非鉄金属、金属製品、石油・化学などは「不足」超となった。非製造業では、卸売は「過剰」超となったが、他の業種は全て「不足」超となった。

先行きの雇用BSI (全産業) は「不足」超幅が拡大する見込み。

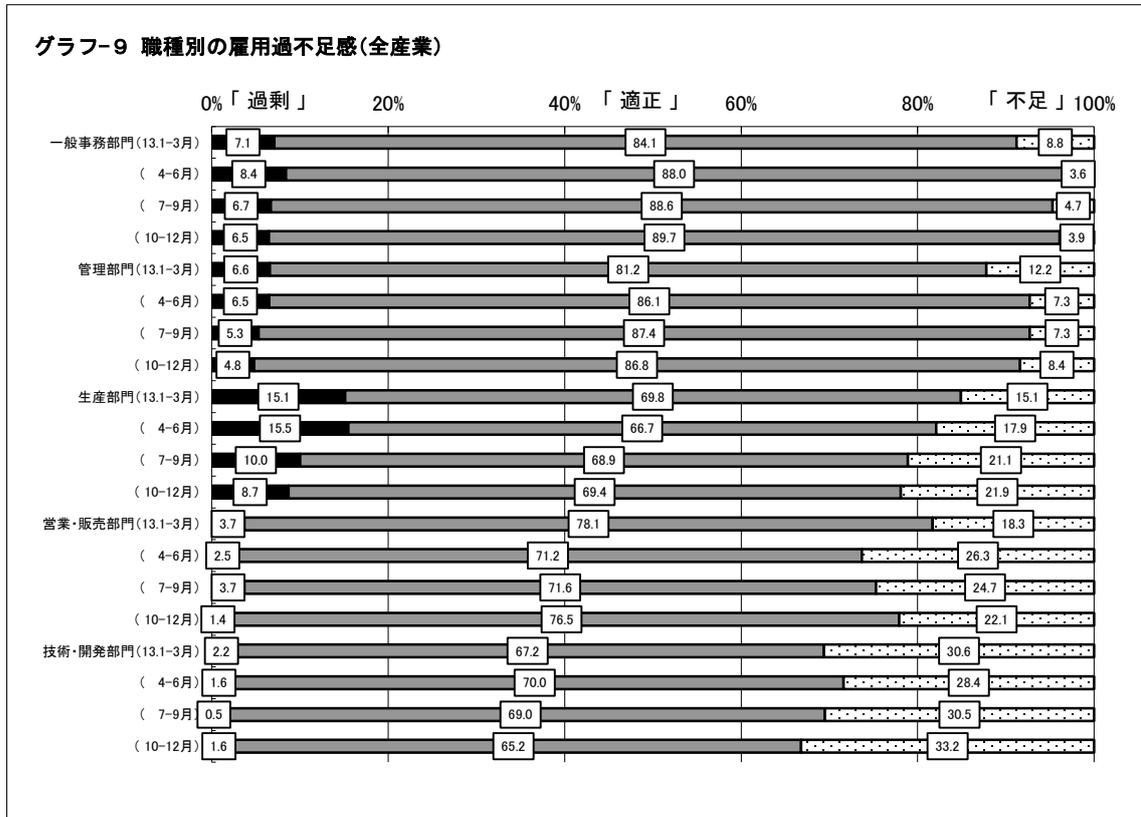
	実績					見通し	
	13年					14年	
	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	前回は	1～3月	実績比
全産業	△ 0.3	1.0	3.9	4.8	0.9	6.3	1.5
製造業	△ 5.8	△ 6.9	△ 2.6	0.0	2.6	0.4	0.4
大企業	1.5	1.5	5.2	4.7	△ 0.5	1.7	△ 3.0
中小企業	△ 8.9	△ 10.7	△ 6.4	△ 1.9	4.5	0.0	1.9
非製造業	5.4	9.1	10.5	10.8	0.3	12.9	2.1
大企業	5.5	10.0	9.0	6.7	△ 2.3	12.8	6.1
中小企業	5.3	7.8	12.0	14.6	2.6	13.0	△ 1.6
食料品	3.6	0.0	0.0	4.8	4.8	△ 2.3	△ 7.1
石油・化学	△ 7.7	0.0	△ 3.3	7.2	10.5	6.7	△ 0.5
プラスチック	△ 25.0	△ 20.0	0.0	△ 25.0	△ 25.0	0.0	25.0
窯業・土石	6.3	△ 7.2	0.0	△ 11.1	△ 11.1	0.0	11.1
鉄鋼・非鉄金属	△ 12.5	△ 6.3	0.0	11.1	11.1	0.0	△ 11.1
金属製品	△ 13.9	△ 12.5	△ 2.8	7.9	10.7	4.8	△ 3.1
一般・精密機械	△ 15.0	△ 20.0	△ 12.5	△ 12.5	0.0	△ 12.5	0.0
電気機械	0.0	△ 12.5	△ 8.4	0.0	8.4	△ 10.0	△ 10.0
輸送用機械	△ 11.1	△ 9.1	0.0	△ 5.0	△ 5.0	4.6	9.6
その他製造	0.0	0.0	0.0	△ 5.0	△ 5.0	3.9	8.9
建設	11.8	16.7	23.6	26.9	3.3	30.6	3.7
運輸・倉庫	0.0	8.4	11.1	15.0	3.9	20.0	5.0
卸売	△ 5.0	0.0	△ 4.6	△ 5.6	△ 1.0	△ 7.2	△ 1.6
小売	6.3	4.8	8.3	8.8	0.5	2.6	△ 6.2
ホテル・旅館	0.0	0.0	5.6	10.0	4.4	15.0	5.0
サービス	10.0	16.7	16.2	14.0	△ 2.2	19.4	5.4

(注) BSI が大きいと雇用不足であることを表す



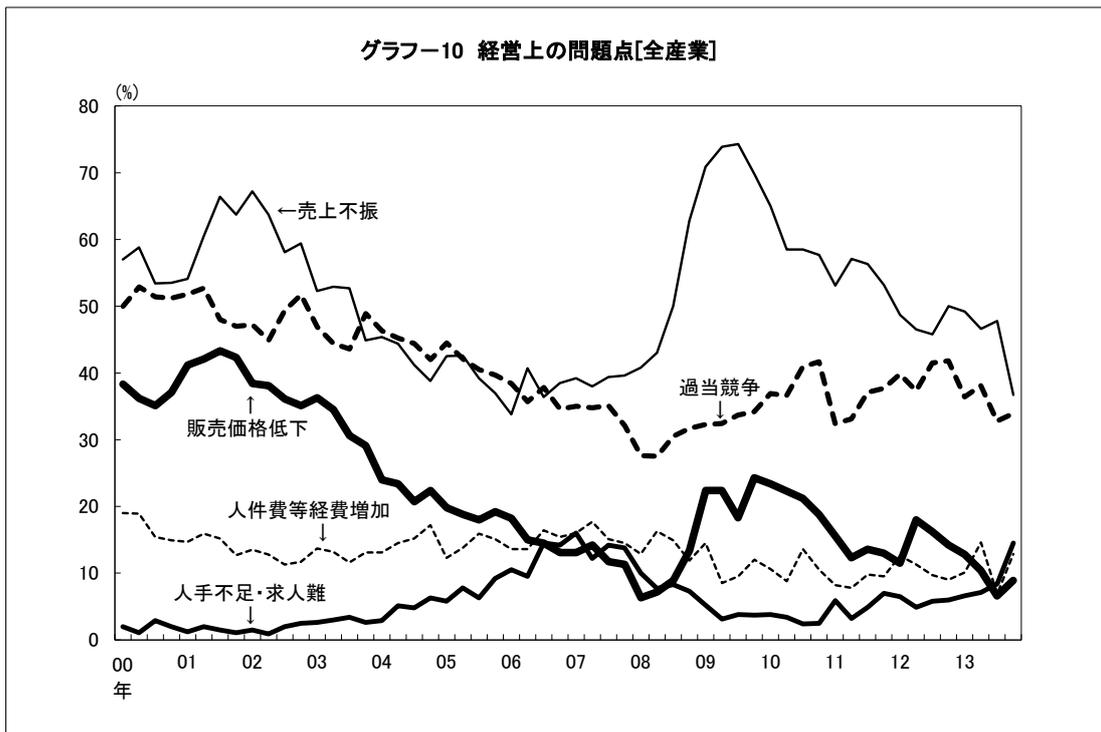
## (2) 職種別の雇用過不足感 (グラフー9)

職種別にみると、技術・開発部門、管理部門、生産部門では不足感が拡大しているが、営業・販売部門、一般事務部門では縮小している。



## 10. 経営上の問題点 (グラフー10)

経営上の問題点としては、「人手不足・求人難」をあげる先が増加した。



( 下 出 直 樹 )

## ○BSIとは

- ・BSIとは Business Survey Index（業況判断指数）の略。企業経営者の業況に関する実績判断や見通し、収益実績や見通しについて、「上昇・増加・好転」、「不変・横ばい」、「低下・減少・悪化」という3つの選択肢に対して回答を求め、これを数値で表したものである。
- ・BSIは次の式で求める。
- ・A = 「上昇・増加・好転」、B = 「不変・横ばい」、C = 「低下・減少・悪化」とすると、 $A+B+C=100$ とした時、 $BSI=A+1/2B-50=1/2(A-C)$
- ・この結果、BSIがプラスならば上昇、マイナスならば低下ということになり、最高値は50、最低値はマイナス50になる。2013年10～12月期の全産業の業況判断を例にとると、BSIは6.6であるが、これは「好転」企業の割合29.2%、「悪化」企業の割合16.0%であることから  $BSI=(29.2-16.0) \times 1/2=6.6$ となる。ただし、在庫状況、雇用充足度の場合は、BSIが大きいと在庫過大、小さいと雇用過剰であることを表す。

### 業種別・本社所在地別・規模別回答企業数

(単位：社)

	合計	本社所在地		企業規模	
		県内	県外	大企業	中小企業
全産業	248	211	37	91	157
製造業	128	106	22	82	96
■ 食料品	23	18	5	7	16
■ 石油化学	15	11	4	6	9
■ プラスチック	5	4	1	0	5
■ 窯業土石	10	9	1	2	8
■ 鉄鋼非鉄	9	9	0	2	7
■ 金属製品	21	15	6	6	15
■ 一般精密	13	12	1	3	10
■ 電気機械	6	3	3	4	2
■ 輸送用機械	12	12	0	2	10
■ その他製造	14	13	1	0	14
非製造業	120	105	15	59	61
■ 建設業	20	18	2	5	15
■ 運輸倉庫	10	10	0	0	10
■ 卸売業	22	19	3	9	13
■ 小売業	24	21	3	17	7
■ ホテル・旅館	10	7	3	7	3
■ サービス業	34	30	4	21	13

注) 大企業、中小企業の区分は下記による。

大企業…資本金1億円以上。ただし、卸売業は5,000万円以上、小売業、ホテル・旅館業、サービス業は3,000万円以上とする。  
 中小企業…資本金1億円未満。ただし、卸売業は5,000万円未満、小売業、ホテル・旅館業、サービス業は3,000万円未満とする。

### 調査要領

1. 対象企業… 千葉県内に本社または事業所を有する企業
2. 方法… 郵送によるアンケート方式
3. 実施時点… 配布：2013年12月 6日  
回収：2014年 1月 8日
4. 回答状況… 調査対象企業 659社  
内有効回答数 248社  
有効回答率 37.6%
5. 項目および対象期間
  - ① 2013年10～12月期の業況実績
    - \* 前年同期比  
売上、生産、操業度、受注、在庫、収益、資金繰り、雇用
    - \* 前四半期比  
業況判断、販売価格、仕入価格
  - ② 2014年1～3月期の見通し
    - \* 前年同期比  
売上、生産、操業度、受注、在庫、収益、資金繰り、雇用
    - \* 前四半期比  
業況判断、販売価格、仕入価格
  - ③ 設備投資  
2012年度実績額  
2013年度期初計画額  
2013年度12月末計画額